

平成 24 年 2 月 吉日

日本建築学会会員 各位

日本建築学会群馬支所  
支所長 大冢 義樹

群馬支所主催 見学会のご案内

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さてこの度、別紙案内のとおり本支所主催の見学会を開催する運びとなりましたこと、お知らせ致します。ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせのうえご参加頂ければ、誠に幸いに存じます。

敬具

※FAX で申し込まれる方は、別紙案内の「■申込方法」をご覧頂き、下記申込書をご利用ください。

(なるべく E-mail でのお申込みをお願いします)

FAX 用 申込書【申込締切 2012 年 2 月 19 日(日)】

群馬支所事務局 稲見宛 FAX 027-265-7359

見学会「歴史的街並みと呼応する建築」の参加を申し込みます。

※グループの場合は、全員のお名前と代表者の連絡先をご記入ください。

お 名 前
代表：

代表者ご連絡先	
所属	
住所	〒
電話番号	
携帯番号	
FAX 番号	

# 歴史的街並みと呼応する建築

～茨城県桜川市真壁町・重伝建地区の街並みと真壁伝承館を訪ねて



■主催： 日本建築学会関東支部 群馬支所

■趣旨： 国の登録有形文化財としての歴史的建築物を多数有する真壁町の重要伝統的建造物群保存地区の街並みの見学と、当地区内に2011年9月に開館したばかりの真壁伝承館を見学する。

真壁町の歴史的街並みは、行政、専門家、住民等によるパートナーシップと登録文化財制度、伝統的建造物群保存地区制度の活用、歴史的風致維持向上計画、景観計画等の策定により、保存の体制がしっかりと構築されている。しかしながら現在は、昨年の東日本大震災により、多くの歴史的建造物が被災しており、その修復が急務とされている。当日は、歴史的建築物の被災状況、修復状況を見学する。

また、真壁伝承館の設計は、公開設計プロポーザルコンペによって、選ばれたものであり、特に町の歴史的建築物のデザインヴォキャブラリーをサンプリングし、それを再統合する形で周辺の町並みと共存させようとするアイデアが高く評価された。

なお見学会当日の真壁町は「ひな祭り」の開催期間中であることから、日常と異なるまちの風景に触れつつ、復興への町民の心意気を感じるのも良かろう。



■日時： 平成24年2月26日(日)午前7:45～午後6:00

■集合時間・場所： 午前7:45 前橋工科大学東駐車場(前橋市上佐鳥町460-1、駐車可能)

■見学場所・行程： 下記の行程を貸切バス及び徒歩でまわります。

7:45 前橋工科大学 出発 — 前橋南 IC…〈北関東道〉…桜川・筑西 IC— 10:00 真壁町 到着

— 10:00 真壁町重要伝統的建造物群保存地区の説明と見学\*1— 12:00 昼食\*2

— 13:30 真壁伝承館の説明と見学\*3— 15:00 地区の自由見学— 16:00 真壁町 出発

— 桜川・筑西 IC…〈北関東道〉…前橋南 IC— 18:00 前橋工科大学 到着

\*1 桜川市教育委員会文化生涯学習課の方のご説明、真壁町街並み案内ボランティアの方のご案内があります。

\*2 昼食は登録有形文化財の「伊勢屋」にて和風弁当をいただきます。

\*3 設計組織 ADH の主宰者で法政大学デザイン工学部建築学科教授の渡辺真理様のご説明・ご案内があります。



■案内人： 稲見 成能 (前橋工科大学)、山口 彰 (高崎市)

■定員： 40名 (申込先着順)

■参加費 (当日徴収、バス代・昼食代・保険代含む)： 会員・一般 2,000 円、学生 1,000 円

■申込方法： 平成24年2月19日(日)までに、お名前、所属、連絡先(住所、電話番号、携帯電話番号、FAX番号、E-mailアドレス)を明記の上、E-mail (または FAX) にてお申し込みください。定員に達した場合のみお断りのご連絡をいたします。

■申込み・問合せ先：

前橋工科大学内 日本建築学会群馬支所 稲見まで

E-mail: inami@maebashi-it.ac.jp

TEL: 080-1377-4452 FAX: 027-265-7359

※お申込み・お問合せはなるべく E-mail でお願いします。

